

郡上の地域資源を生かし、地域の課題を解決する
新しいプロジェクトが始まっています！

Vol.97

石徹白の景観を守り、石徹白のかつての暮らしを学ぶ宿「助七」



リノベーション前の「助七」(屋号)

石徹白地区では、空き家が年々増えています。この冬の豪雪で、何軒もの家が雪の被害を受けました。そのまま放つておいては、廃屋が増えていく一方です。石徹白集落の景観維持は喫緊の課題です。それと同時に、石徹白のスキーフィールドが15年ほど前になくなってしまった以来、民宿が減少し、宿泊難民が増えています。この二つの課題を小さなながらも解決していくための一歩として、「古民家をリノベーションした宿『助七』」を作ることにしました。

助七は石徹白の中在所にある民家ですが、長いこと空き家で、2階には古い生活道具がたくさん残

されています。「この二つの課題を小さなながらも解決していくための一歩として、古民家をリノベーションした宿『助七』」を作ることにしました。『ソリ』『コテ』「ネコ」「セイタ」など、石徹白の暮らしを伝えるものばかりです。ただただ宿泊する場所を作るだけではなく、石徹白らしさを感じられる場所を作りたい、という思いもあり、これらの民具を展示するギャラリーを併設します。

また、「助七」は石徹白の古くからのお衣類を復刻、製造販売している石徹白洋品店による宿ですが、石徹白洋品店の服をルームウェアとして着用していただき、この土地でつながってきたものを肌で感じていただけだと考えています。

山奥の小さな集落・石徹白。だからこそできること、叶うことできないこと。それを常に実践していきたいと事業を行ってきました。



イラスト/
設計:スタジオ伝伝



ました。服作りもそうですが、宿についても石徹白ならではの場所でできるよう模索を続けていきたいと思っています。ここには商業的なものはないし、娛樂施設もないのですが、連綿とつながってきた白山の歴史や文化、美しい空気と水、優しい人々、絆のあるコミュニティ……。石徹白には素敵なところが山ほどあります。それを現代の人々が求める形で体験していただくことができる、そんな宿「助七」を目指しています。

オープンは2025年秋を予定しています。最大6名様の一棟貸し宿で、食事はキッチンでの自炊も可能です。オプションで泊付けすることもできます。完成したらぜひご宿泊くださいね。

問 info@itoshiro.org



「助七」
ティザーサイト

最大2万円
交通費・宿泊費
補助金制度あり!!



2025
10/10 金
13:30~16:30

郡上八幡ホテル積翠園

郡上市合同企業説明会



対象者

転職希望者、U・Iターン希望者、短時間勤務希望者含む既卒、令和8年3月卒業予定の新規学卒者（高校生・大学・短大・専門学校等）とその保護者

※令和9年3月卒以降の学生（高校1年生・2年生、その保護者）も企業研究としてご参加いただけます。

※参加証明書をハローワークブースでお渡しします。
雇用保険受給者の方は求職活動実績1回となります。

参加企業

市内優良企業多数参加！！
参加企業は随時HPにて更新



《お問合せ》郡上市雇用対策協議会 ☎ 67-1808